

一緒にやろうや！

令和3年10月号
Vol.16

まちづくり☆通信

高知市では、つながりのある地域づくりを目指して、まちづくりに関する情報や地域の取り組みの様子をお届けするとともに、市民の皆さんと一緒に協働のまちづくりを考えるために、この広報紙を発行しています。まちづくりにちょっと役立つ情報も掲載していますので、ぜひご覧ください。

一宮東連携協議会（愛称：一宮東をつなぐ会）が設立されました！

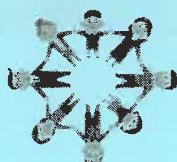
令和3年7月16日（金）、一宮東小学校区を活動区域とする「一宮東連携協議会（愛称：一宮東をつなぐ会）」が設立されました。

一宮東小学校区内の23団体と個人会員2名の方が会員となり、『つながりや交流を深めることで、地域で共有する課題の解決を図り、子どもからお年寄りまで、元気で明るい笑顔のあふれるまちづくりを目指すこと』を目的として活動していきます！

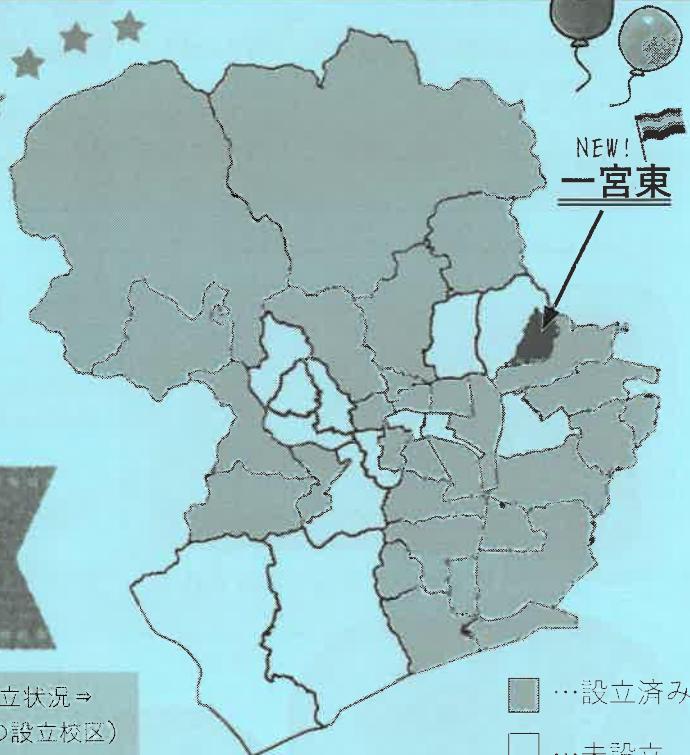
＜地域内連携協議会設立数＞

令和3年10月1日現在

30 小学校区 / 41 小学校区中



地域内連携協議会の設立状況 ⇒
(小学校・義務教育学校の設立校区)



■ …設立済み
□ …未設立

地域内連携協議会
とは？

- 地域で活動する様々な団体が地域内での連携・協力によって、人口減少や少子高齢化、活動の担い手不足やつながりの希薄化などの地域課題の解決・活性化を目指すためのしくみのことです。
- 各地域特有の課題へ対応ができ、また、人と人が顔見知りになれる範囲として、おおむね小学校区単位での設立がされています。
- 地域の課題の把握を目的としたアンケートの実施や地区行事カレンダーの作成・配布、夏祭り等の各種イベントの開催など、地域内連携協議会に所属する各種団体が連携して様々な活動に取り組んでいます。

地域内連携協議会について
詳しくはこちらのQRコードから
ご覧ください！



2ページでは、そんな地域内連携協議会のコロナ禍での活動を一部紹介しています！



コロナ禍での地域内連携協議会の活動紹介

新型コロナウイルス感染症が流行したことによって、コロナ禍以前の課題に加え「マスクを外せない」「密を避けなければならない」などの新たな課題が浮上しています。そのような状況下でも、創意工夫を重ねながら地域活動を行っている方々がいます。今回は地域内連携協議会（他団体との共催活動等含む）にスポットライトを当て、コロナ禍での活動を一部ご紹介します！

8月8日ロードボランティア（令和3年8月8日（日））

よさこい祭りの前日に、市内中心部と桂浜を結ぶ県道を清掃しました！よさこい祭りは中止になりましたが、自分たちのまちをきれいにするため、よこせと、長浜・御瀬瀬、横浜新町、浦戸地区で実施しました。

当日は、223名の方にボランティア参加いただき、不燃10kg、可燃430kgのごみを回収することができました！

清掃の様子→



よこせと連携協議会、長浜・御瀬瀬連携協議会、
横浜新町まちづくり市民会議、浦戸地区コミュニティ計画推進市民会議

防災フェスタ（令和3年8月8日（日））

防災フェスタでは、ライフジャケットの装着訓練や避難所でのテント・ダンボールベッド設営等の訓練を実施し、防災意識の向上につながりました。

潮江東地区では潮江東地区連合防災会が、震災の際に潮江東小学校での共同生活を円滑に送り、復興に向けてスムーズに移行できるよう、事前に訓練を行っており、潮江東小学校区地域内連携協議会もイベントの運営面で協力し、防災意識向上や地域とのつながりの強化を図っています！

ダンボールベッド作成の様子



ライフジャケットの装着訓練の様子



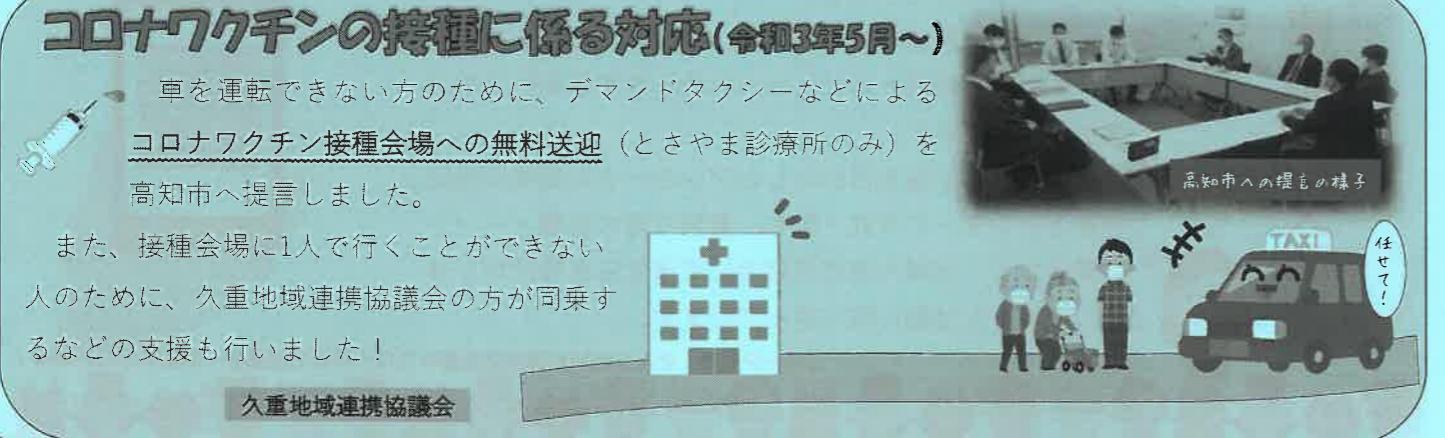
【主催】潮江東地区連合防災会、
【共催】潮江東小学校区地域内連携協議会

コロナワクチンの接種に係る対応（令和3年5月～）

車を運転できない方のために、デマンドタクシーなどによるコロナワクチン接種会場への無料送迎（とさやま診療所のみ）を高知市へ提言しました。

また、接種会場に1人で行くことができない人のために、久重地域連携協議会の方が同乗するなどの支援も行いました！

久重地域連携協議会



節分豆まき大会（令和3年1月31日（日））

豆まき行事のいわれを校長先生のあいさつの中で触れてもらい、吹奏楽団のミュージカル・タイムさんにて話題のアニメ曲などを演奏し、赤鬼・青鬼の登場で会場を盛り上げました！

十津ふるさと会、十津小学校PTA

☆新型コロナへの感染予防対策☆

- 受付で検温、検温済みシールの貼り付け
- 参加者の名簿作成
- スタッフのマスク・ゴム手袋着用
- 椅子の間隔を1.5m離す
- 演奏中は原則離席・立席禁止



検温するよ～

夏休み体操教室（令和3年7月26日（月）～8月4日（水））

コロナ禍での体力低下を防ぎ、健康増進を目的として、夏休み期間中の児童を中心としたラジオ体操に地域住民も一緒に参加しました！

一人暮らし住民等の参加もあり、顔の見える交流が図られ、最終日には、参加状況に応じて全員に表彰状を手渡しました。

南十津児童会、十津ふるさと会



夏休み体操教室（令和3年7月26日（月）～8月4日（水））



むかしの三里写真展の開催に向けた検討（令和2年度～）

コロナ禍でも実施できる取組みとして、三里史談会との共催で、地域の方が保存していた昔の写真ネガを復元し、三里の歴史を伝える写真展の開催を検討しました。写真展の開催は令和3年度に延期となりましたが、展示写真のキャプション作りのために、作成した写真の解説は地域の歴史を伝える資料となりました！

初期の温床・促成栽培のはじまり



地面を少し掘り、
その土砂を周囲に少
なく盛り上げ、板で
囲った育苗床です！
背後の山は大平山で
す！

浦戸大橋とフェリー「さんふらわあ」

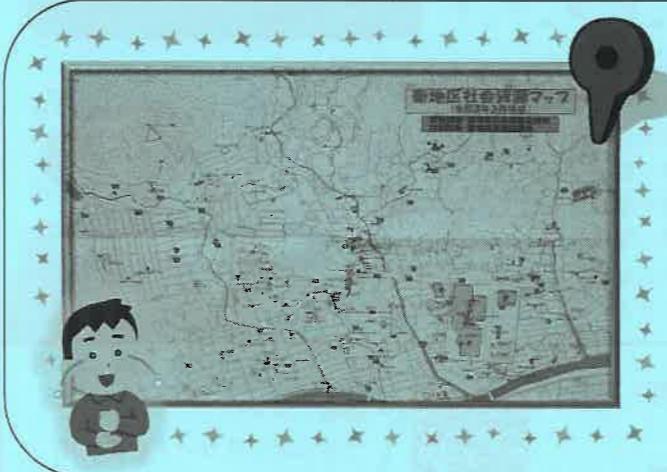


昭和47年7月12日
に開通した浦戸大橋
は、大型化する船に
対応するため高さ50
メートルもの橋にな
りました！

三里まちづくりの会

秦地区社会資源マップ（令和2年度）

このマップは、秦地区内にある官公庁、学校、保育園、郵便局、銀行、公民館、避難所等の様々な社会資源を一覧にしているものです。秦地区社会福祉協議会を中心となり資源調査を行い、秦地区の皆さんに配布しました！裏面には各社会資源の住所や電話番号を掲載していって、便利なマップになっています。



秦地区連携協議会、秦地区社会福祉協議会

今回は地域内連携協議会の6つの活動を紹介させていただきました。コロナ禍によって、思うような活動や事業ができず、地域のためにできることはないだろうかと頭を悩まされている方もいると思います。そんな皆さんの頑張る姿は、我々地域コミュニティ推進課の励みとなり、学びにもなっています。こちらの記事が皆さんの参考となれば、幸いです。



高知市まちづくり未来塾からのお知らせ

定例会の様子～福祉に関する学習会～

高知市まちづくり未来塾の定例会では、まちづくりに関する学習会を開催しています。令和3年2月には、福祉に関する学習会として高知市社会福祉協議会に出席講座をお願いし、「障がいがあるってどういうこと」をテーマに、身体と言語に障がいをお持ちの、高知市社会福祉協議会障害者福祉センターの吉良さんに、当事者としての実体験をお話していただきました。幼少期の頃から今の仕事に就くまでの様々な体験や挫折、本当の仲間ができるまでをお聞きし、有意義な勉強会となりました。



第7回未来塾の塾卒式を開催しました！



高知市まちづくり未来塾では、2年に1度、まちづくり人を育成する「未来塾の塾」を開催しております。第7回目となる今回は、令和2年7月から令和3年6月までの約1年間、コロナ禍に負けず開催しました。6月11日（金）には、6名の参加者が卒塾となり新しい未来塾のメンバーとして一緒に活動しています。

←卒塾生に卒塾証書を授与しました！



地コミさん

このコーナーでは、地域コミュニティ推進課で働く仲間を皆さんにもっと知ってもらうため、職員（地コミさん）を紹介していきます。今月の地コミさんは、一昨年4月から地域コミュニティ推進課に配属され、このまちづくり通信の担当でもある『巽 政樹（たつみ まさき）さん』です！ここで巽さんに3つの質問をしてみましょう。

まずは質問の定番！趣味は何ですか？

音楽を聞いたり、運動することが好きです！

自慢できることは何ですか？

高校生の時から家族に料理を振る舞っていたので、家庭料理はだいたい作れます！

今、何でもできるなら何がしたいですか？

フェリーで1年くらいかけて、世界一周旅行に行きたいです！

なるほど、巽さんはとてもアクティブな方だということがわかりました！

普段の業務を通して見える仕事に対する真っ直ぐな姿勢はとてもかっこよく、先輩や後輩にはもちろん、地域の方からも厚い信頼を得ている巽さん。

そんな巽さんの更なる活躍を乞うご期待ください！

（後輩職員 Y.I 筆）



- ・地域を盛り上げたい方やまちづくりに興味のある方などを対象に、「一緒にやろうや！地域活動実践ゼミナール（第3期）オンライン」を開講しています。
- ・本年は、新型コロナウイルスの感染状況を考慮し、「Zoom」を活用したオンライン開催となります。大学やNPO団体等の地域活動に関わる先生をお呼びし、幅広く学び、交流し、実践につなげます！
- ・ネット申込みも可能ですので、ぜひご参加ください。詳細は下記のQRコードから！！

地域を盛り上げ、やりたいことを実践できるようにしたい！
地域活動に興味があるけど踏み出せない…。
地域活動に関する知識を増やしたい！
そんな想いのある方！

注目!!



まちづくり“一緒にやろうや！”通信（発行：令和3年10月）

高知市市民協働部 地域コミュニティ推進課

〒780-8571 高知市鷹匠町2丁目1-43 たかじょう庁舎2階

T E L : 088-823-9080 F A X : 088-824-9794

E-Mail : kc-102000@city.kochi.lg.jp

HPアドレス : <http://www.city.kochi.kochi.jp/soshiki/21/>



→携帯・スマートフォンからは、こちらのQRコードをご利用いただるとスムーズにアクセスいただけます。



第2期

豊かな里山 次代へつなげ！ /

久重のまちづくり計画

「第2期久重のまちづくり計画」の策定会議が始動！

■5年ぶりに策定会議を開催しました！

平成28年8月に「久重のまちづくり計画」が策定されてから約5年が経ち、計画の更新が近づいてきました。現在、「まちづくり計画（コミュニティ計画）」を策定済み・策定中の地域は、市内41小学校区の中で、4地域（久重地域・よこせと地域・潮江南地域・第六地域）で、久重地域が初めての計画更新地域となります！

■子どもから年配の方まで数多くの方にご参加いただきました！

令和3年7月17日（土）、新しくなった重倉公民館にて、「第2期久重のまちづくり計画」第1回目の策定会議を開催しました！久重地域からは33名、行政関係者が10名、そして計画策定アドバイザーの畠中洋行さんを合わせると総勢44名の方にお集まりいただきました。今回の策定会議では、多くの子どもたちの参加も見受けられました。

■グループワーク：「久重の魅力・課題を再発見しよう！」を行いました！

子どもたちを中心として、各グループで様々な意見が飛び交いました。グループワーク終了後、各グループで一番伝えたい「久重の魅力」、「久重の課題」をそれぞれ3つずつ発表していただきました！ 参加してくれた子どもたちが発表する姿も見られ、終始楽しい雰囲気で会議を終えることができました！（グループワークで出た意見は、以下のとおり）



グループワークⅠ「久重の魅力を再発見しよう！」

※策定会議で出た意見から一部抜粋しています。

ヒト

- 人と人とのつながりがある
- 住民同士のコミュニケーションがとれている
- 地域に団結力がある
- 地域全員が顔見知り
- 地域活動に積極的な人が多い
- あいさつができるまち

生活

- 静かでのんびり過ごせる
- ほどよく田舎で、市内に近い
- 星空
- 竹林、棚田

自然

- のんびりとした四季
- 里山の原風景
- 小タル
- 星空
- 夏でも涼しい
- 山菜が取れる

子育て

- 放課後に子どもを見守る場所がある
- 地域全体が子育てに協力的
- 自然に恵まれた環境で子育てできる
- 小学校、保育園に団結力がある
- PTAが積極的に仲良し

土地

- 交通量が少なく散歩しやすい
- 浸水がない
- 庭でBBQや花火ができる
- 山などの自然で遊べる

行事・イベント

- 地域全体が協力的
- 子どもから高齢者まで参加
- アットホーム
- イベントが豊富にある

グループワークⅡ「久重の課題を再発見しよう！」

ヒト

- 高齢者同士の付き合いができなくなっている
- 移住者と先住者で関心を共有できていない
- 子どもの数が減っている
- 交流の場がない
- 若者が少ない
- 後継者不足

自然

- 有害鳥獣（イノシシ、ハクビシン等）
- 工事で自然が減っている
- 小タルの乱獲
- 害虫
- 除草剤の乱用
- 竹林、田んぼの維持・管理
- 乱開発
- 盛土

生活

- 貴い物に行くまでが大変
- 水質の心配
- 断水
- 停電の回復が遅い
- 街灯が少ない
- 公共施設がない
- 交通の不便

土地

- 空き家がない
- マンション等がない
- 公園がない
- 地域で集まる場所がない
- 道の崩落
- 休耕田が多い

子育て

- 子どもの遊び場がない
- 中高生の通学が大変
- 小学校の複式学級
- 公園が古い
- 同世代の友人が少ない

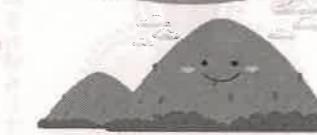
行事・イベント

- 予算がない
- 祭りの開催が減っている
- 100歳体操を中止している
- 神祭で相撲をしなくなつた

Vol.1

2021.10.15発行

【久重地域連携協議会】
【高知市 地域コミュニティ推進課】



計画策定の仲間を紹介します！

質問

①趣味

②将来久重がこんなまちになってほしい！



策定会議にたくさんの方
の参加をお待ちしています！

林 照男さん
(久重地域連携協議会)

- ①ガーデニング
②子どもたちが元気に育つまち



畠中 洋行さん
(計画策定アドバイザー)

- ①読書
②いつまでも里山の風景が
味わえるまち



龍 政樹さん
(地域コミュニティ推進課)

- ①音楽を聞くこと
②いつまでも久重地域のみなさん
の笑顔が溢れるまち

今年度から久重地域の担当
になりました。これからお頼
いください！

「久重のまちづくり計画」では、どんな活動を計画していたの？

「久重のまちづくり計画」では、平成29年から現在まで、【豊かな里山 次代へつなげ！】を将来像として、以下の様々な活動をしてきました。

久重再発見プロジェクト

No.①-4

- 「光」の魅力発見
星空・夜景スポットを活かしたイベントに取り組む。

No.①-5

- 「食」の魅力発見
地域食材を活かした食事会の実施。

久重強靭化プロジェクト

No.②-3

- 防災機能強靭化事業
星空・夜景スポットを活かしたイベントに取り組む。

No.②-5

- 「食」の魅力発見
地域食材を活かした食事会の実施。

久重情報発信・収集プロジェクト

No.③-1

- 情報発信・収集事業
広報紙による情報の発信。
SNSの立ち上げ・活用。



▲携帯・スマートフォン
からこちらのQRコード
をご利用いただくと「久
重のまちづくり計画」
(H29年度～R3年度)
冊子がご覧いただけます。

今後のスケジュール(予定)

II 10月 分野別の目標設定

- ③「具体的事業の検討」の内容を踏まえて、「目指したい地域の方向性」と「分野別（こども、防災、福祉など）の目標」を話し合い、5年後の各種目標を設定します。

III 11月～1月 計画案の作成等

- ④今までの会議を通して出た意見を基に、計画案の作成・計画冊子の編集等を行います。

IV 2・3月 計画完成・周知

- ⑤地域住民へ計画の周知を行います。

また、その際に出た意見も計画に反映させます。

あなたの意見が久重の未来をつくります！

「第2期久重のまちづくり計画」の策定会議には、久重に関わりのある方（久重にお住まいの方・久重にお勤めの方・久重が好きな方 等々）ならどなたでも自由にご参加いただけます！

参加したい・興味があるといった方は下記の連絡先へご連絡ください。

また、計画策定会議に参加できない方でも、随時、下記の連絡先までご意見をお寄せください。久重の未来について一緒に考えましょう！



連絡先

たつみいしむら
高知市地域コミュニティ推進課（担当：龍・石村）

TEL : 088-823-9080 FAX : 088-824-9794

E-mail : kc-102000@city.kochi.lg.jp

「第2期久重のまちづくり計画」

主体:久重地域連携協議会

久重地域連携協議会の活動は

右のQRコードからご覧いただけます。

